

■肥満と血糖値高めの
経年変化

検診時期	肥満 BMI（体重/身長 ² ）25以上		血糖値高め HbA1c（JDS）6.5%以上	
	男性	女性	男性	女性
2008年度	30%	31%	4.1%	2.9%
2009年度	30%	30%	4.5%	2.8%
2010年度	30%	28%	4.4%	2.7%
2011年度	42%	34%	7.0%	3.4%
2012年度	38%	33%	5.1%	2.7%

■肝機能異常と高血圧の
経年変化

検診時期	肝機能異常 ALT 51U/l以上		高血圧 拡張期血圧 90mmHg以上	
	男性	女性	男性	女性
2008年度	4.3%	1.8%	16.4%	11.6%
2009年度	4.0%	1.8%	15.4%	9.6%
2010年度	3.8%	1.7%	15.7%	10.3%
2011年度	11.0%	4.4%	19.7%	11.6%
2012年度	7.7%	3.9%	15.8%	10.1%

第12回福島県「県民健康管理調査」検討委員会資料3より作成

対象市町村における、震災前の市町村特定健診・後期高齢者健診と、県民健康調査「健康診査」のデータを比較したところ、肥満者、血糖値（HbA1c値）が高い方、肝機能異常の方、高血圧の方の割合が増加したことがわかります。

この比較は、国民健康保険の40歳以上の被保険者と後期高齢者を対象に行ったものです。対象集団の分類は同じですが、全く同じ母集団ではない（毎年同じ人たちを対象にしたわけではない）ため、あくまでも参考です。

本資料への収録日：2015年3月31日

本情報は2012年度の情報です。

関連Q&A

・6章 QA56 放射線の健康への影響が心配です